



二本松市立原瀬小学校 平成30年8月撮影

私たち原瀬小学校の3、4年生は、総合的な学習の時間に「原瀬のじまん大作戦」を行っています。6月にアサガオ、ゴーヤ、ヘチマの苗をいただくことをきっかけに、緑のカーテンを育てて「原瀬のじまん」を増やそうと考え、みんなで苗植えをし、育ててきました。原瀬小学校では「福島議定書」にも参加しているので、「緑のカーテンづくり」は、地球にやさしいエコ活動にもぴったりです。今年の夏はとても暑い日が続いたためか、私たちが思っていたようには育たなかったのが少し残念です。もしかしたら、苗を植えるのが遅かったのかもしれません。

窓辺に見えるグリーンの葉をみると、とても心が落ち着きます。日差しをさえぎって、私たちの心もなごませてくれる緑のカーテンは一石二鳥だと思います。もっと大きく育てるにはどうしたらよいか調べて、来年こそさらに大きな「緑のカーテンづくり」にチャレンジしたいと思います。